

袖ヶ浦市下水道事業の業務状況

(令和5年度上半期)

4月1日から9月30日まで

都市建設部 下水対策課

1 事業の概況

業務の状況

公共下水道事業は、行政区域内人口65,926人に対して、処理区域内人口は44,736人となり普及率67.9%となっています。水洗化人口は43,590人で前年比320人増、水洗化率97.4%となっています。有収水量は2,241,545m³で前年比1.8%減（41,259m³）、一人一日平均有収水量は2810で前年比2.4%減（70）となり、水洗化人口、排水戸数は増加しましたが、有収水量、一人一日平均有収水量は減少しました。

農業集落排水事業は、行政区域内人口65,926人に対して、処理区域内人口は4,014人となり普及率6.1%となっています。水洗化人口は3,232人で前年比108人減、水洗化率80.5%となっています。有収水量は146,056m³で前年比3.5%減（5,260m³）、一人一日平均有収水量は2470で前年比0.4%減（10）となり、排水戸数は増加しましたが、水洗化人口、有収水量は減少しました。

（公共下水道事業）

区 分		令和5年度上半期		令和4年度上半期		比較増減	対前年比
1	行政区域内人口 A	65,926	人	65,619	人	307	0.5
2	処理区域内人口 B	44,736	人	44,409	人	327	0.7
3	処理区域内世帯	20,294	戸	19,988	戸	306	1.5
4	水洗化人口 C	43,590	人	43,270	人	320	0.7
5	普及率 B/A	67.9	%	67.7	%	0.2	—
6	水洗化率 C/B	97.4	%	97.4	%	0	—
7	排水戸数	19,705	戸	19,404	戸	301	1.6
8	有収水量	2,241,545	m ³	2,282,804	m ³	△ 41,259	△ 1.8
9	一日平均有収水量	12,249	m ³	12,474	m ³	△ 225	△ 1.8
10	一人一日平均有収水量	281	ℓ	288	ℓ	△ 7	△ 2.4

※数値は令和5年9月末数値

（農業集落排水事業）

区 分		令和5年度上半期		令和4年度上半期		比較増減	対前年比
1	行政区域内人口 A	65,926	人	65,619	人	307	0.5
2	処理区域内人口 B	4,014	人	4,191	人	△ 177	△ 4.2
3	処理区域内世帯	1,433	戸	1,438	戸	△ 5	△ 0.3
	東部地区	496	戸	497	戸	△ 1	△ 0.2
	松川地区	209	戸	204	戸	5	2.5
	平岡地区	728	戸	737	戸	△ 9	△ 1.2
4	水洗化人口 C	3,232	人	3,340	人	△ 108	△ 3.2
5	普及率 B/A	6.1	%	6.4	%	△ 0.3	—
6	水洗化率 C/B	80.5	%	79.7	%	0.8	—
7	排水戸数	1,172	戸	1,171	戸	1	0.1
8	有収水量	146,056	m ³	151,316	m ³	△ 5,260	△ 3.5
9	一日平均有収水量	798	m ³	827	m ³	△ 29	△ 3.5
10	一人一日平均有収水量	247	ℓ	248	ℓ	△ 1	△ 0.4

※数値は令和5年9月末数値

2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(消費税及び地方消費税込 単位：円)

款・項	予算現額 (A)	上半期執行額 (B)	執行率 (%) (B) / (A)
下水道事業収益	1,782,373,000	735,338,523	41.3
営業収益	749,915,000	358,662,167	47.8
営業外収益	1,032,458,000	376,676,356	36.5

支 出

(消費税及び地方消費税込 単位：円)

款・項	予算現額 (A)	上半期執行額 (B)	執行率 (%) (B) / (A)
下水道事業費用	1,667,761,000	461,547,213	27.7
営業費用	1,555,071,000	421,011,017	27.1
営業外費用	105,440,000	40,491,878	38.4
特別損失	250,000	44,318	17.7
予備費	7,000,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(消費税及び地方消費税込 単位：円)

款・項	予算現額 (A)	上半期執行額 (B)	執行率 (%) (B) / (A)
資本的収入	307,315,000	47,148,450	15.3
企業債	253,600,000	0	0.0
他会計補助金	3,180,000	0	0.0
国庫補助金	42,175,000	42,175,000	100.0
県補助金	3,510,000	3,510,000	100.0
負担金	4,750,000	1,388,450	29.2
長期貸付金償還金	100,000	75,000	75.0

支 出

(消費税及び地方消費税込 単位：円)

款・項	予算現額 (A)	上半期執行額 (B)	執行率 (%) (B) / (A)
資本的支出	806,711,000	325,226,136	40.3
建設改良費	193,144,000	24,767,099	12.8
企業債償還金	610,142,000	300,459,037	49.2
長期貸付金	1,600,000	0	0.0
固定資産購入費	1,825,000	0	0.0

3 令和4年度の決算の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(消費税及び地方消費税込 単位：円)

款・項	令和4年度決算額 (A)	令和3年度決算額 (B)	比較増減 (A)－(B)
下水道事業収益	1,812,284,812	1,789,778,180	22,506,632
営業収益	739,466,596	744,038,105	△ 4,571,509
営業外収益	1,065,989,875	1,045,740,075	20,249,800
特別利益	6,828,341	0	6,828,341

支 出

(消費税及び地方消費税込 単位：円)

款・項	令和4年度決算額 (A)	令和3年度決算額 (B)	比較増減 (A)－(B)
下水道事業費用	1,636,098,724	1,601,979,019	34,119,705
営業費用	1,516,765,451	1,460,107,994	56,657,457
営業外費用	112,281,089	141,461,105	△ 29,180,016
特別損失	7,052,184	409,920	6,642,264
予備費	0	0	0

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(消費税及び地方消費税込 単位：円)

款・項	令和4年度決算額 (A)	令和3年度決算額 (B)	比較増減 (A)－(B)
資本的収入	333,359,111	362,959,331	△ 29,600,220
企業債	253,200,000	244,600,000	8,600,000
他会計補助金	21,129,000	104,424,000	△ 83,295,000
国庫補助金	54,127,000	8,215,000	45,912,000
県補助金	3,498,000	0	3,498,000
負担金	1,109,511	5,320,731	△ 4,211,220
長期貸付金償還金	295,600	399,600	△ 104,000

支 出

(消費税及び地方消費税込 単位：円)

款・項	令和4年度決算額 (A)	令和3年度決算額 (B)	比較増減 (A)－(B)
資本的支出	842,157,157	788,570,485	53,586,672
建設改良費	175,209,799	92,172,063	83,037,736
固定資産購入費	4,438,270	0	4,438,270
企業債償還金	660,665,918	696,398,422	△ 35,732,504
長期貸付金	0	0	0
受益者分担金返還金	120	0	120
受益者負担金返還金	1,843,050	0	1,843,050

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額508,798,046円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,961,869円、当年度分損益勘定留保資金319,679,035円、減債積立金177,837,912円及び当年度分利益剰余金の処分額3,319,230円で補てんしました。

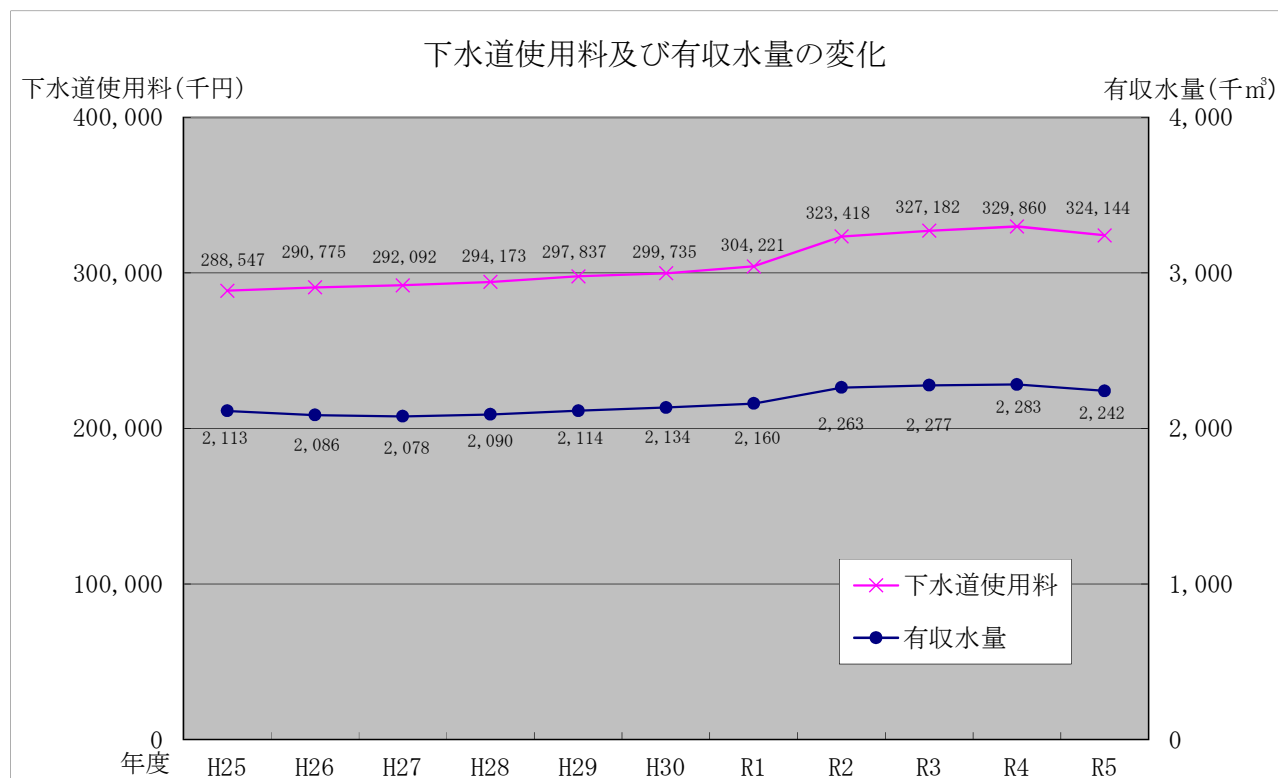
4 下水道使用料及び有収水量の推移について（上半期）

（1）公共下水道事業

年度	有収水量（m ³ ）	下水道使用料（円）（税込）
H25	2,112,636	288,546,578
H26	2,085,690	290,774,867
H27	2,077,715	292,091,745
H28	2,089,592	294,173,364
H29	2,114,015	297,837,490
H30	2,134,331	299,735,036
R1	2,159,590	304,220,599
R2	2,262,785	323,417,940
R3	2,276,976	327,182,005
R4	2,282,804	329,860,060
R5	2,241,545	324,143,847

H26. 4料金改定（消費税5%⇒8%）

R1. 10料金改定（消費税8%⇒10%）



処理区域内人口及び水洗化人口ともに、令和4年度比で増加していますが、有収水量は41,259m³減少し、それに伴い下水道使用料も5,716,213円減少しています。

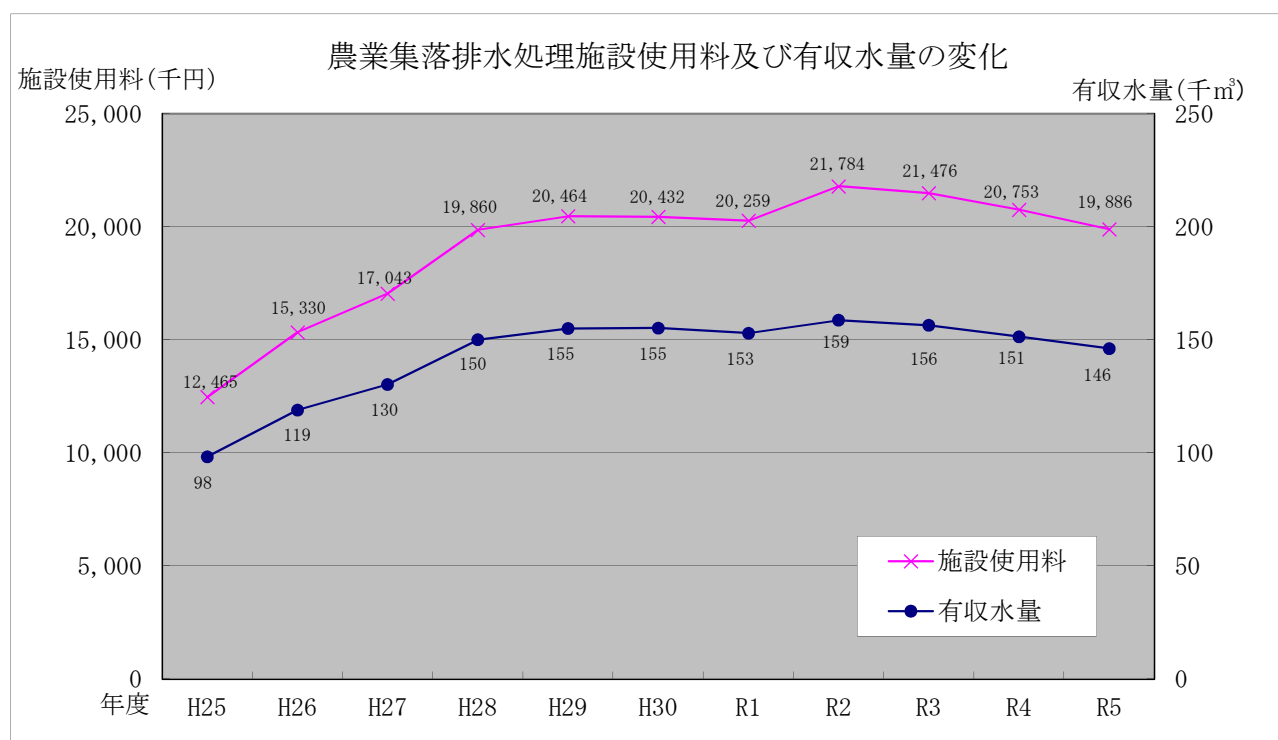
袖ヶ浦駅海側地区の住宅の張り付きが堅調に推移していますが、生活用は減少しており、コロナ禍における在宅時間の増加に伴う水需要の増から平常を取り戻しつつあると推測されます。一方で、業務用、工場用水量は増加しています。

(2) 農業集落排水事業

年度	有収水量 (m ³)	農業集落排水処理施設使用料 (円) (税込)
H25	98,223	12,464,930
H26	118,924	15,330,489
H27	130,210	17,043,321
H28	149,972	19,859,649
H29	154,917	20,463,965
H30	155,146	20,431,522
R1	152,850	20,259,115
R2	158,619	21,783,843
R3	156,325	21,476,087
R4	151,316	20,753,461
R5	146,056	19,886,161

H26. 4料金改定 (消費税5%⇒8%)

R1. 10料金改定 (消費税8%⇒10%)



処理区域内人口及び水洗化人口ともに、令和4年度比で減少しており、有収水量は5,260m³減少し、それに伴い施設使用料も867,300円減少しています。

高齢化や転出に伴う人口減少により水需要が減少し、コロナ禍における在宅時間の増加に伴う水需要の増から平常を取り戻しつつあると推測されます。